

ニホンジカ・カモシカ識別キット

Sika Deer and Japanese Serow Discrimination Kit

製品名	包装単位	希望納入価格(税別)	Code No.
ニホンジカ・カモシカ識別キット	48 検体用 (96 テスト用)	47,900 円	NE0181 ^{※1}

製品説明

ニホンジカ・カモシカ識別キットは、ニホンジカあるいはカモシカの糞や食痕から DNA を抽出し、LAMP 法を利用して動物種を識別するためのキットです。

LAMP 法は迅速、簡便な DNA 増幅技術であり、その優れた特異性と高い感度を最大の特長とします。

本キットでは、LAMP 法によりニホンジカとカモシカのゲノム DNA の一部をそれぞれ増幅し、増幅の有無から動物種を判定します。

判定には DNA 増幅の有無を蛍光発色液 alpha の発色の有無によって確認する目視判定法を採用しており、DNA 増幅反応から検出までを同一反応チューブ内の完全閉鎖系で行うため、安全に短時間でニホンジカとカモシカを識別することが可能です。

近年、急激に増加したニホンジカの食害により、農業・林業の分野では経済的に大きなダメージを受けており、その生息域および被害の拡大が懸念されています。ニホンジカの被害対策を講じる上で、分布域や生息密度を把握することは重要であり、ニホンジカの糞や食痕などの痕跡を使用した調査方法が用いられています。しかしながら、ニホンジカとカモシカの糞・食痕はよく似ており、見た目では区別することが困難であるため、カモシカが多く生息している地域ではそれらの痕跡を利用してニホンジカの生息状況を把握することができません。本キットを用いることにより、糞や食痕に含まれる DNA によってニホンジカとカモシカを簡便かつ迅速に識別することができるため、両種が混在する地域での予防的対策が可能です。

※1 本品は、在庫品ではなく、受注受付期間中にご注文をいただいた分をまとめて生産する受注生産方式を取らせていただいております。受注受付期間および納期につきましては、ホームページから最新情報をご確認ください。

特長

1 抽出から検出までを備えたキット

DNA の抽出から検出までの一連の操作を本キットで行うことができます。

2 シンプルな使用方法

DNA サンプルを検査溶液に添加して 63℃で 60 分間保温するだけで判定できます。

3 明確な判定方法

検査溶液の蛍光発色の有無により判定を行いますので、簡単に陰性・陽性を判別できます。

4 検査環境の汚染リスクを低減

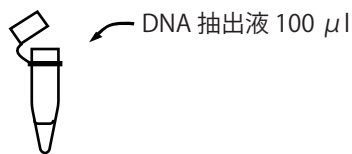
電気泳動などの操作による汚染の心配がありません。

キット内容

- 抽出用チューブ
- 検査用チューブ
- DNA 抽出液
- ニホンジカ検査液
- カモシカ検査液
- 酵素液
- 蛍光発色液 alpha
- ミネラルオイル
- 取扱説明書

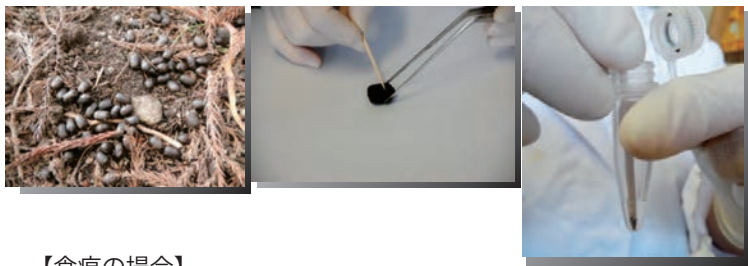
簡易プロトコル

- 1 DNA 抽出液を 1 検体分あたり 100 μ l ずつ分注する



- 2 サンプルの採取
【糞の場合】

糞の表面を爪楊枝の先端で軽くこすり、採取した糞を DNA 抽出液に浸す



【食痕の場合】

植物の食痕部位をこすった綿棒の先端を切り落とし、DNA 抽出液に浸す



- 3 60°C で 10 分間保温する (DNA の抽出)

- 4 90°C 以上で 5 分間保温する (DNA 溶液とする)

- 5 検査溶液を必要量まとめて作製する

試薬	1 テスト	48+2 テスト*
ニホンジカ検査液あるいはカモシカ検査液	16.4 μ l	820.0 μ l
蛍光発色液 alpha	0.8 μ l	40.0 μ l
酵素液	0.8 μ l	40.0 μ l
検査溶液合計	18.0 μ l	900.0 μ l

* 分注時の液量の不足を防ぐため、1 から 2 テスト分多めに作製する。

- 6 検査溶液を 1 テストあたり 18 μ l ずつ分注する

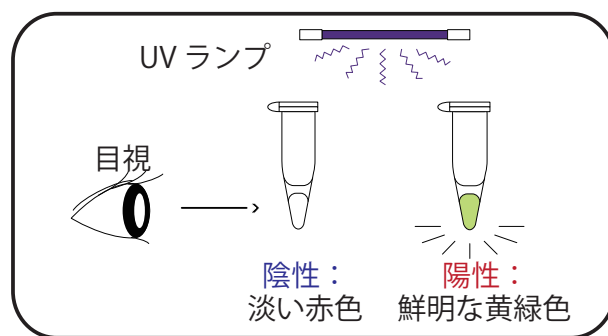
- 7 DNA 溶液 2 μ l を添加する


- 8 ミネラルオイル 20 μ l を添加する

- 9 63°C で 60 分間保温する (検査反応)

- 10 80°C で 5 分間保温する (反応停止)

- 11 判定



発色パターン	I	II
ニホンジカ検査溶液	陽性 	陰性 
カモシカ検査溶液	陰性 	陽性 
判定	ニホンジカ	カモシカ

技術開発及びライセンスに関して


- 本キットに含まれている LAMP プライマーセットおよびこの LAMP プライマーセットを用いた LAMP 法によるニホンジカ・カモシカ識別の技術は、国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所によって開発されました。
- LAMP 法は栄研化学株式会社が特許を保有しています。株式会社ニッポンジーンは、本品の製造および販売を許諾されています。LAMP (Loop-mediated Isothermal Amplification) 法は、栄研化学株式会社により開発された日本産の等温遺伝子増幅法です。

ご購入に関しては e Genome Order をご利用下さい

富士通Japan株式会社
e Genome Order事務局

【TEL】 0120-202-294
【URL】 <https://genome.e-mp.jp>
【E-mail】 contact-egenome@cs.jp.fujitsu.com

性能等・技術的なご質問は以下にお問い合わせ下さい

 株式会社ニッポンジーン

【Address】 〒930-0834 富山県富山市問屋町二丁目7番18号
【TEL】 076-451-6548 【FAX】 076-451-6547
【URL】 <https://nippongene-analysis.com>
【E-mail】 support@nippongene-analysis.com